

文化藝術懇話会 (68)

時： 2019-07-** (木) 18.00-20.00

所： 淡路町ワテラス・レジデンス 2011 号 (パーティ R)

人： 1982 今鷹真・井波律子・小南一郎／三国志／世界古典文学全集 ABC、筑摩書房

○書名： 古田武彦／失われた九州王朝、朝日新聞社

1971 邪馬台国は無かった、

1973 失われた九州王朝、

1975 盗まれた神話など)

1982 世界古典文学前週 24A 筑摩書房

野田又夫／演義三国志／月報

三国志の正史を読んだ人、明治時代ならともかく、現代ではない。三国志の全体を読む人はいない。魏志倭人伝だけ。

太平記 子供の頃、楠正成の戦いぶり。後醍醐天皇が吉野で亡くなり、四條畷で正行(まさつら)が戦死

三国志演義 劉備が善玉、曹操は悪玉、孫権は中間 孔明の死で、善玉は万事休す。孔明が火薬を使う？

孔明の評価、専門家の間では割合、低い

吉川幸次郎／三国志実録 三国志の時代、曹操と子供たちに詩の新風が生まれた。人生、朝露のごとし。悲劇感を背景に、人と人との友情を世に最も美しいものと見る。

曹操、その子曹植で高潮に達した。一宦者の養子の生んだ子であり、その出自も独特。

劉備は、微賤の出 身売りの傭兵隊長の如くであり、生彩を欠いている。関羽も張飛も詩を作らない。孔明も文は作ったが、詩は作らなかった

1982 世界古典文学前週 24A 筑摩書房

本田 済／悪人曹操／月報

北宋 (10-11 世紀) 小説・三国志演義 (14 世紀) の講談 最も弱い蜀の劉備、諸葛孔明が善玉、曹操は悪玉。

朱子／通鑑綱目 司馬光 (1019-1086) ／資治通鑑

陳寿／三国志 簡潔慎重で曹操の残酷さ詭計を語ることはない。

裴松之の註、魏呉蜀の史書に見える曹操の説話を克明に示してくれる。

曹瞞伝 曹操を気さくで、音楽を愛し、詩を誦じ、笑い上戸。愛すべきところがある。

橋玄を弔う文は名文とされている。

1982 世界古典文学前週 24A 筑摩書房

吉川忠夫／裴松之 (372-451) のこと (一)

註釈 経書に対するとき、経の本文に対する伝、伝に対する註、註に対する疏 重層的な註釈

註釈者が、原典をどのように読んだか、そこに何を讀みとったか、何を託したか。註釈者の関わりあい

297 (西晋・元康 7) 陳寿没

429 元嘉 6.07-24 宋朝に進上された。裴松之にとって、現代。咸熙 2 (265)、魏が滅亡

裴松之の註

- 1 陳寿の遺漏を補う
- 2 異聞を列挙した
- 3 誤りを正した。
- 4 論評を加えた

註釈：言葉と事柄 経部書 22 家 史部書 142 家 子部書 23 家 合わせて 210 家 史部書が多い
漢書は、古代に属する作物 師資相承の方法で伝えられた。

三国志は同時代人として共有しうるもの

陳寿 蜀の亡国の臣として西晋に仕えた 陳寿は司馬氏の罪を憎んで、象徴的省略

裴松之 宋に仕え、魏晋革命の歴史的眞実を明らかにするという自負 異聞を批判。事件細部を彫琢する。

1982 世界古典文学前週 24B 筑摩書房

桑原武夫／三国志を読む／月報

魏志 魏朝初代皇帝の伝 小説ではない 裴松之の註は、軽重、眞偽の批評が含まれている。

赤壁の戦い 「劉備と戦ったが、負け戦になった」 これだけしか書かれていない。

- ・陳琳の檄文 曹操がけがらわしい宦官の孫であり、皇陵を破壊し財宝を盗むなど悪行を重ねている、
- ・文昭口（けん）皇后紀
- ・文徳郭皇后紀

袁紹の妻は、夫が死ぬと即刻寵妾五人を皆殺し、地下で袁との再会を妨げるため、死体を毀損した。

・笮（じゅんい）伝 徳義の立場から曹操に賛成しなかった。遠ざけられ、憂悶のうちに死ぬ。
厳しい条件の下、人間の生き方と広義の政治についての優れた教本となっている。

1982 世界古典文学前週 24B 筑摩書房

大林太良／倭人の航海能力／月報

- ・持衰（じさい）

五世紀、倭が新羅を攻めた記録、十七回もある。これは南朝鮮の倭

三世紀 まだ倭人の航海能力はなかった

1982 世界古典文学前週 24B 筑摩書房

雑俎 潤／于禁伝／月報

曹操の配下、于禁 陳寿の簡潔な文章が、文帝の屈折したサディズムを伝えているのではなからうか。

司馬光／資治通鑑 痛憤は激しい。陳寿は司馬光の痛憤のための強烈な起爆役を于禁伝の中に仕掛けた。

1982 世界古典文学前週 24B 筑摩書房

吉川忠夫／裴松之のこと（二）／月報

陳寿の私怨著書説 裴松之は私怨著書説を承知していたが、註釈者として原典作者を想いやったか。

- ・王隠／晋書
- ・孫盛／異同雑語 裴松之の註の史料源であったのではないか

酒井 雁高（がんこう） 学芸員 curator

浮世絵・酒井好古堂 <http://www.ukiyo-e.co.jp>

☑浮世絵学 古田武彦 九州王朝

[浮世絵学] 文化藝術懇話会 浮世絵鑑定家

100-0006 東京都千代田区有楽町 1-2-14

電話 03-3591-4678 Fax03-3591-4678

○1975 石原道博／訳註中国正史日本伝、国書刊行会

*これは史料を原典から訳した最善の本です。

*ただし、訳註は原文（影印、写真版）と違うところがあり注意を要します。

*人名、地名、官職、件名など、索引も付いている。ただし、読みは当時の発音が不確定のため、推定。

*倭、日本伝が、下記に含まれている。

3 4 5 6 7 8 14 15 13 16 17 20 23 25 26 28

1	BC91 司馬遷 (BC145c-BC86c) / 史記	前漢	シバ・セン		
	420-589 裴駰 / 史記集解		宋 (六朝) ハイ・イン	*シツカイと読む	劉宋
	730s 司馬貞 (679-732) / 史記索陰	唐	シバ・テイ		
	736 張守節 (?-?) / 史記正義	唐	チョウ・シュセツ		
	1932-1934 瀧川龜太郎 / 史記会注考証、東方文化学院東京研究所		しきかいちゆうこうしょう		
2	82 班固 (32-92) / 漢書	後漢	ハン・コ		
3	445 范曄 (398-445) / 後漢書*	南朝・宋	ハン・ヨウ	*成立は三国志の後	
4	280s 陳寿 (233-297) / 三国志	西晋	チン・ジュ		
	・裴松之 (372-451) / 注	南宋	ハイ・ショウシ		
	・王沈 (?-266) / 魏書		オウ・シン		
	・魚豢 (190s-270s) / 魏略		キョ・カン	「キョ」の読み	
	・韋昭 (?-273) / 吳書		イ・ショウ		
5	648 房玄齡 (578-648) / 晋書	唐	ボウ・ゲンレイ		
6	488 沈約 (441-513) / 宋書*	南朝梁	シン・ヤク	*倭の五王	
7	530s 蕭子顯 (489-537) / 南齊書	南朝・梁	ショウ・シケン		
8	636 姚思廉 (?-637) / 梁書	唐	ヨウ・シレン		
9		636 姚思廉 (?-637) / 陳書			唐 ヨウ・シレン
	*南朝最後の王朝				
10	554 魏収 / 魏書	北齊	ギ・シュウ		
11	636 李百薬 / 北齊書	唐	リ・ヒャクヤク		
12	636 令狐德棻 / 北周書	唐	リョウコ・トクフン		
13		656 魏徵 (580-643) / 隋書*	唐	ギ・チョウ	*阿蘇山が書かれています。
14		659 李延壽 (?-?) / 南史	唐	リ・エンジュ	
15		650-683 李延壽 (?-?) / 北史	唐	リ・エンジュ	
16		945 劉昫 (887-946) / 旧唐書*	五代晋	リュウ・ク	*クトウジ
17	1060 宋祁 (1007-1061) / 新唐書	宋	ソウ・キ		

18	974 薛居正／旧五代史		北宋	セツ・キョセイ
19	1053 欧陽脩／新五代史		北宋	オウヨウ・シュウ
20	1345 脱脱 (1314-1355) ／宋史		元	トクト
21	1345 脱脱 (1314-1355) ／遼史		元	トクト
22	1345 脱脱 (1314-1355) 金史		元	トクト
23	1370 宋濂 (1310-1381) ／元史		明	ソウ・カン
24*	1723 王鴻緒 (1645-1723) ／明史		清	オウ・コウショ
24	1739 張廷玉 (1672-1755) ／明史		清	チョウ・テイギョク
25	1919 柯邵恣 (1885-1933) ／新元史	民国	カ・ショウビン	
26	1723 王鴻緒 (1645-1723) ／明史稿	清	オウ・コウショ	
27	1927 柯邵恣 (1885-1933) ／清史稿	民国	カ・ショウビン	
28	1927 趙爾巽 (1845-1927) ／清史		民国	ショウニ・ソン
28*	1960 張其□ (1900-) ／清史		民国	チョウ・キキン